

TMS エージェントが複数のマスターの環境にある場合、最初の複製後、TMS エージェントが複製パートナー間で複製する頻度はどれくらいですか。

内容

概要

[TMS エージェントが複数のマスターの環境にある場合、最初の複製後、TMS エージェントが複製パートナー間で複製する頻度はどれくらいですか。](#)

関連情報

概要

この記事は Cisco TelePresence Management Suite に関連しています。

Q. TMS エージェントが最初のレプリケーション後にマルチマスターレプリケーション環境にあることについて理解し、TMS エージェントがレプリケーションパートナー間でレプリケートする頻度はどれくらいですか。

A. TMS Agent (OpenDS) が複製を処理します。レプリケーションは、変更がデータベースに書き込まれるたびに実行されます。

また、変更が書き込まれていない場合は、複製パートナー間でハートビートが送信されます。ハートビート間隔は10秒で、設定は不可能です。

「マルチマスター・レプリケーション環境」とは何を意味しますか。

最初のレプリケーションの後、1つのデータベースが「すべてのマスター」になることはありません。たとえば、Provisioning Directoryで変更を行うと、これらの変更は、別のTMS (冗長TMSセットアップ)、VCS、またはVCSのクラスターに存在するかどうかにかかわらず、ただちに他のレプリケーションパートナーに複製されます。同様に、VCSデータベースに変更が加えられると、これらの変更は、TMSまたは他のVCS上にあるかどうかに関係なく、もう一度、他のレプリケーションパートナーに複製されます。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)